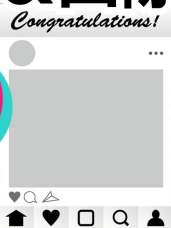


SNSパネルを持って



## 写真スポットで写真撮影をして 海外移住の日&国際日系デーを盛り上げよう！



#6月18日は海外移住の日  
#6月20日は国際日系デー

最後の移民船につほ

The Last Emigrants' Steamer S.S. Nippon Maru : El último vapor de em  
Nippon Maru : O último navio de em

1960年代までの移民の歴史はもっぱら船にたよっていた。特に南米への集団  
では横浜や神戸を出発する移民船が活躍した。しかし、空路の発達とともに、移  
は主役の座を占められることになる。また、1960年代の日本の高度経済成長は、国  
の豊かな生活をもたらした。海外移住を減速させる原因となった。南米への最後の  
船となったのは、1973年5月14日、285人の移民を乗せて横浜を出航した「ニ  
ンポ丸」(「ニッポン丸」の二文字を逆さにした)である。世界一周クル  
ズの客も多量乗船していた。ちなみに、神戸港からの最後の移民船は、1971年5月  
日に出航した「アムステルダム」である。

Until the 1960s, migrants left Japan on the so-called "emigration steamers." In the postwar  
migration movement to South American countries, most of the migrants would customarily embark  
on board the steamers in Kobe or Yokohama. But, with the advent of air travel, the emigration  
contributed to improve the level as well as the quality of living in Japan, thereby slowing the flow  
of overseas migration from Japan markedly. As such being the case, the last emigration steamer  
destined for Brazil, The S.S. Nippon Maru was the remodeled and renamed S.S. Argentina Maru  
S.S. Nippon Maru left Yokohama on February 14, 1973. On board that steamer were 285 migrants  
the second generation vessel of the same name. It is reported that many world cruise passengers  
were also on board the S.S. Nippon Maru which left Yokohama carrying the last group of emigrants  
destined for Brazil on that day. The last emigration ship which left Kobe was M.S. Brazil Maru  
She left that port on May 3, 1971.

6月18日は「海外移住の日」。6月20日は「国際日系デー」。  
海外移住資料館にとって大切なこの二つの記念日のことをみなさん  
にも知っていただきたく、特別イベントを行います！

展示場内の写真スポットで撮った素敵な写真を受付で見せてくだ  
さい。当館オリジナルノベルティグッズをプレゼントさせていただきます。  
撮った写真をご自身のSNSにアップして、海外移住の日&国際日系  
デーを盛り上げてください！

※JICA横浜館内では6月中、海外移住の日・国際日系デーに関す  
るパネル展示を行っています。

### 【参加方法】

- ①受付でSNSパネルを借りる
- ②写真スポットで写真を撮る
- ③受付で写真を見せる



ノベルティグッズをプレゼント！

開催期間 6月18日(火) ▶ 6月23日(日)